



国際ロータリー第 2840 地区 2014-2015 年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
To Rotary club presidents and secretaries



竹内ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2

前橋問屋センター会館 1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841

E-mail:takeuchi@rid2840.jp

URL:http://www.rid2840.jp

2 Vol.8 2015
月号



太田市鶴中根にある「妙高寺」の伝新田義貞像



「ガバナー月信」 2月号 目次

表紙 太田市鶴中根にある「妙高寺」の伝新田義貞像	01
目次	02
ガバナーメッセージ	03
46のロータリー物語	
【その25】前橋北 RC	04
【その26】桐生西 RC	05
【その27】伊勢崎南 RC	07
【その28】高崎シンフォニー RC	08
【その29】館林西 RC	09
【その30】沼田中央 RC	10
【その31】藤岡南 RC	11
【その32】碓氷安中 RC	12
事業報告	
2014-2015年度 第1回地区補助金 予備審査会報告	13
第3回ガバナー諮問委員会&生方彰ガバナーエレクト壮行会 報告	14
国際ロータリー理事会の決定事項のお知らせ	15
クラブからのお知らせ	16
地区主要行事	
地区主要行事一覧及び周年行事予定クラブ	17
新会員紹介	
新会員紹介	19
訃報	
物故会員報告	20
速報	21
文庫通信	22
12月度出席報告	23
ガバナー月信についてのお願い・表紙説明	24
編集後記	25



ガバナーメッセージ — ロータリーの誕生と世界理解月間 —

国際ロータリー第 2840 地区
2014-2015 年度
ガバナー 竹内 正幸

今から110年前の1905年 2月23日、ポール・ハリスはシルベスター・シール、ガスターバス・ロア、ハイラム・ショーレの3人と語り合って第1回目の会合を持ちました。これがロータリーの誕生の時であります。以来ロータリーは、200以上の国と地域、クラブ数34,558、会員数1,220,115人（2014年10月1日現在）と世界で有数な奉仕団体として確固たる地位を築き上げてきました。

これは「親睦と友情」、「超我の奉仕」の理念をロータリーの基本方針として培ってきた先達の努力の賜物であります。110年間変わる事の無い精神を、時代の変化そして環境の変化に柔軟に対応し、見事なまでにロータリーを確立致しました。

日本に於いては、1920年日本で最初の東京ロータリークラブが登録番号885として誕生し、以来第2次世界大戦時の受難な時を超え国際ロータリーでの日本の立場は、その貢献度・役割に於いて比類無きものであります。群馬県では、1953年第60地区内に日本で97番目のクラブとして桐生クラブが、更に前橋クラブ、伊勢崎クラブ、高崎クラブが誕生致しました。現在、2840地区、46クラブ、会員数2,005名に至り、地域社会に奉仕活動を展開しております。

ロータリアンの生活環境は安定しておりますが、しかしながら世界に目を向けた時、その格差の余りの大きさに衝撃を感じます。

水、母子の健康、識字率等、我々ロータリアンが手を差し伸べ、良好な環境作りに寄与しなければ成らない問題だと思います。

小さな運動でも一つ一つの積み重ねが結果を作り出します。我々会員1人1人は国際ロータリーを形成するクラブ、会員である事を認識しなければなりません。

1クラブの地域活動、地域貢献、又国際ロータリーが全体で取り組む事業（1つはポリオの撲滅）、これら全てが世界平和、親善に向けた事業であります。

「寛容な精神」、「思いやり」この言葉を心にロータリー活動に邁進して頂ける事を心より御願ひ申し上げます。



46のロータリー
物語
【その25】

前橋北 RC ロータリー物語

前橋北 RC 会長 樋澤 一幸

前橋北 RC にはゴルフ部、野球部、茶道部がありますが、今回は野球部について書きたいと思います。

我が野球部は創部15年、部員数16名、応援団数名を誇ります。甲子園大会2度参（もちろん記念大会）1勝1敗。群馬県大会15年連続出場を果たしています。そのうち決勝進出3度、いまだに優勝は無し。でも今年ももう少しの所まで行きました。

しかし全然悔しくはありません、何せ我が野球部のモットーは「勝敗は二の次、楽しく、試合後においしいお酒を飲むために野球をしよう」ですから。チームメイトが三振しようがエラーしようが走って転ぼうが非難しない。

もちろんその日参加してくれた部員は、全員が試合に出場してもらいます。またもし我がチームが対戦相手と大差で勝っていたら、相手の事も考えてプレーをするように部員には話します。だって忙しいロータリアンが1日潰して野球に来ているのに、例えば15対0でまったく良い所が無く敗戦したら、試合後の打ち上げが盛り上がりません。たとえ負けても15対8ぐらいならば、それなりにお酒のつまみになりそうなプレーもあるでしょう。もちろんワザとエラーしたり三振したりは相手に失礼なのでしませんが、ピッチャーが相手の打ちやすい所へ投球したり、点差がついたら盗塁したりバントしたりはしません。そうすると自然と接戦になるものです。そしてお互いにおいしいお酒が飲めます。

ロータリー野球は親睦と怪我防止が一番だと考えています。日頃練習もしていないロータリアンが急に運動しても、上手くプレーが出来ないのは当たり前です。あまり夢中になると怪我をしてしまったりします。ですから勝敗から一歩引いて、相手の事も考えてプレーすることがロータリー野球の真髄ではないかと考えています。

第一分区（前橋）には5クラブに野球部があります。県大会に参加するのはもちろん商工会議所の大会に合同チームで参加したり、練習試合、合同練習、年末には合同忘年会も行っています。もちろん試合、練習の度に一緒に風呂に入って汗を流して、一杯やっています。要するにおいしいお酒が皆で飲めるように、野球をしています。



46のロータリー
物語
【その26】

我がクラブの社会貢献活動及び会員増強について

桐生西RC会長 向田 靖

(1) インターアクト関連

大間々高等学校インターアクトクラブが1975年5月14日結成以来、今日まで約40年の歴史がありますが、その間いろいろと活動を続けてきました。

ここ数年、インターアクトを通じて大間々高校との関係が深まり、学校の要請を受け、生徒の就職活動支援として社会人としての心得を会員が講師として、講演を行う進路支援講話を行い、さらには就職試験対策として数名の会員が面接官となり、本番さながらの模擬面接を毎年行っています。

生徒並びに進路指導の先生方から、企業経営者である会員から求められる社会人像の生の話が聞けて、就職活動に大いに役立ちますとの評価をいただいております。



(2) 職業奉仕関連

1986年10月24日の例会で初めて実施して以来28年間、福祉施設職員の方々に対する、優良職員職業奉仕賞の表彰式を継続して毎年実施しております。

これは区域内の6福祉施設から優良職員の方々を2～3名程度推薦していただき、例会へご招待し、会員みんな歓迎し、食事を共にし、職業奉仕賞と記念品を差し上げて、日頃の労をねぎらう趣旨から始められました。

今では、毎年の恒例の事業となっており、各職員の方々





からは、「賞をいただいた事は、とても仕事に対する励みとなりありがたいです。」との声をいただいております。

また、本年度は、この施設の中「はーとふるチハヤ」へ地区補助金事業として、食堂の椅子とテーブルを贈呈し、職場訪問例会を行い、この贈呈した椅子に座り、テーブルを囲んで施設利用者の方々と交流を深められたことは、誠に有意義でありました。



(3) 会員増強

本年度は、会員組織委員長を筆頭に、会員増強担当の方々がクラブ内において増強ミーティングを何度も開催し、会員増強を、積極的に推進していただいた結果、2015年1月9日現在までに13名の新入会員（内女性会員3名）を迎えることが出来ました。ベテラン会員と新入会員とのコミュニケーションもはかられ、我が桐生西ロータリークラブは、ますます活性化されております。

そして、我がクラブの伝統行事、新会員による「白浪五人男」が、12月20日の忘年家族会で見事に演じられ、大喝采を頂きました。





46のロータリー
物語
【その27】

「小さいけれど 輝きのあるクラブ」を目指して

伊勢崎南RC会長 鷹巣 修

2014 - 2015 年度、伊勢崎南ロータリークラブは、会員 21 名でスタートしました。

年々会員が減少し、財政的にも逼迫しておりまして「この先、伊勢崎南 RC はどうなるのか？」と第三者的な感覚で思っておりました。

恥ずかしながら、会長に任命され、初めてロータリークラブを主観的に取り組まねばならないと思って、我々のクラブの長所・短所を自分なりに考えました。

まず長所としては平均年齢 52 歳ですので 2840 地区で、おそらく一番若いクラブであること。会員同士仲が良く、気兼ねのない雰囲気であること。インターアクトクラブの主管であること、女性会員がいること等々。

短所は、若くて仲が良いあまり自由すぎる風潮があることで、出席率が大変低く会員も少ないことから役割分担ができておらず、組織的に運営ができてない事、例会内容があまり充実していないこと、奉仕事業が少ないこと等々。

長所は伸ばし、短所は縮小することを目指して、伊勢崎南ロータリークラブの理想像を勝手ながら思い描いたのが、「小さくても輝きのあるクラブ」でした。

私共のクラブの一番の特徴は平均年齢の若さもありますが、今のような雰囲気や仲の良さであり、これが一番の魅力だと思っております。それを保つには会員数は 30 名 - 40 名くらいが、理想だと思うのです。

そして 委員会も組織的に活発に活動し、気の知れた仲間と一緒に一味違う、個性的な奉仕・慈善活動を考え、行なえることを目標にしたいと思っております。

本年度 折り返し地点となり、会員も 28 名に増えました。30 名が見えてきました。

ただ増えればいだけでなく、新会員の方にもロータリーという組織の理解を通して、やりがいを見出して頂き、楽しく積極的に参加していただけるよう工夫をしていかなければならないと考えており、また現会員の出席率も少しずつでも上げられるよう務めていきたいと思っております。

2015-2016 年度の来期は、創立 35 周年となります。ガバナー補佐を輩出し、分区でもホスト事業が多くなりますので、会員が増えた現在、経験も積める良い機会だと思っております。会長任期後も微力ながら、「小さくても輝きのあるクラブ」を目指して積極的に当クラブの活動に尽力し 創立 40 周年を迎える頃には地区でもちょっと有名なクラブになれるよう努力して行きたいと思っております。

今後ともご指導・御鞭撻を宜しく申し上げます。



46のロータリー
物語
【その28】

我が高崎シンフォニーロータリークラブのロータリー物語

高崎シンフォニーRC会長 君島 准逸

ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理想を適用することです。

また、青少年奉仕は、よりよき未来をもたらすために新世代の生活力を高めることによって青少年に将来への準備をさせることです。

我がロータリークラブは、社会奉仕と青少年奉仕として「養護児童施設の生徒」に人としての尊厳と楽しさを伝える為に、春のバーベキュー大会と秋の群馬県全域の養護児童施設対抗ミニサッカー大会を行っております。

春のバーベキュー大会では、日頃団体生活を送り用意されるものを食べる生活を送っている生徒に、食材選びの楽しさと自分で調理する喜びを体験してもらっています。

自分自身で焼いた食材は、上手に焼けたものもありますし、焦げてしまったものもあります。たかがバーベキューではありますが、焼き加減や塩加減で変化があることや火とは熱いものであることの体験を通じてさまざまな気持ちを育てております。一喜一憂している姿を目にするとさまざまな思いが湧き上がり感動を禁じ得ません。

秋の群馬県全域の養護児童施設対抗ミニサッカー大会では、自分たちと同じ境遇の子供たちが一同に会してチームワークの大切さや「one for all, all for one」の精神を学んでもらいます。終日の大会ですので、昼の休憩時間や試合の間にロータリアン事業生活の話等を交えて職業の紹介などを行っています。

「人間万事塞翁が馬」。今の境遇が将来全てのものではなく、今の境遇が将来の糧になることを押し付けでなく感じ取ってもらいたいと願っております。

私たちの活動は、一過性のものかも知れませんが機会を作ることが重要であると認識しています。

我がクラブのロータリアンは、奉仕するものは行動しなければならない。従って、ロータリーとは単なる心構えのことを言うのではなく、ロータリーの哲学も単なる主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなくてはならない。そしてロータリアン個人もロータリークラブも奉仕の理論を実践に移さなければならないと全会員が心から思っている素晴らしいクラブです。

また、今年度は我がクラブからロータリー財団に地区委員を輩出しているため、財団に対しての協力を呼びかけており、その結果として、上期でロータリー財団寄附はベネファクター3名、ポールハリスフェロー9名（内初めての認証5名）となり、ロータリー米山奨学会は第一回米山功労者3名、米山マルチプル5名、米山功労者メジャードナー1名の実績をあげております。

我が高崎シンフォニーロータリークラブは、これからも全員一丸となって、奉仕の理念のもと、地域社会発展のため微力ながら全力を尽くして参る所存です。

そして、これからも、さらに新たな「ロータリー物語」を築きあげていくことをお誓いいたします。

46のロータリー
物語
【その29】

我がクラブのロータリー物語

館林西RC会長 萩原 康靖

第2840地区の皆さん、こんにちは。今、私の心境はといえば、冷汗三斗の思いで執筆いたしております。従って乱文にてご無礼をお許してください。

さて、表題の件につきましてとくどくと申し述べるつもりもありませんし、特に自慢すべきことでもありませんが、我がクラブの当然の義務として、物故会員にたいして捧げる石碑、『冥福を祈る』を建立したことです。

死んだら「知らねえ」じゃ済まされねえ。ロータリーの仲間としていっしょに遊んできた仲ではないか？ましてや死ぬまでロータリー精神を貫いたその高潔な方々を顕彰するのが当たり前なことである。ましてや当クラブは来年度に創立35周年記念という節目の年でもあります。もうそろそろいい頃ではないか？

かつてRLI研修セミナー会員増強のセッションで、石碑建立の提案をいたしましたところ、会場の皆様に笑われてしまいました。しかし「やる」、2014年春彼岸にめでたく完成いたしました。場所は邑楽町中野にあります神光寺境内に建立させていただきました。というのはもう20年くらい経ちますが、毎年11月に物故会員の冥福を祈る早朝例会（午前6時）に神光寺で実施致しております。またその時現会員の家内安全も併せて祈願いたしております。その時のお布施を少しずつ貯め、建立の資金とした関係上、その場所が妥当であるという会員の皆様からの理解・協力を得ました。費用的には60万円で出来上がりました。その他の土地永代使用料・開眼式は住職の御好意により、甘えさせてもらいました。

高さ130cm・幅70cm黒御影石の立派なものです。震度7の地震にも耐えられる強固なかたちとロータリー100年後のメッセージとして名前が残るわけです。現在は9名の物故会員の名前が刻まれております。石碑にはまだ20名位の余白があります、となれば病床についても弱気をおこさず、いずれ自分の名が石碑に刻まれる、それならばそれまで生きようではないか。

2014年12月2日（火）に、我がクラブのガバナー公式訪問がございました。その時に竹内ガバナーと佐藤ガバナー補佐がわざわざ神光寺にお立ち寄りいただきまして、献花・合唱してもらいました。まさしく『冥福を祈る』であります。感動ものです。本当に有り難う御座いました。

「100年後のロータリーはどうなっているか？」凡夫な私にはわからないが、確実なことはその時私はいない。だが石碑は残る。しかし人口減少という問題を抱えている現在、この先のロータリーの事は多分凡夫な私でも多少予想がつく、ロータリー活動は縮小する。クラブの存続も危ぶまれる。その時ロータリーはどうするか、現会員の子孫・家族に受け継いでいただくのも1つの手である。どちらにせよ、このロータリーという厄介なモンスターとどう対峙するか、みものである。

これからロータリーは益々ハードルを上げた課題を提案してくるだろう、まさに「終わりなき旅」である。

だからロータリーは面白い。



46のロータリー
物語
【その30】

我がクラブのロータリー物語

沼田中央RC会長 真下 勇

小学生に農業体験をやってもらうのはどうかという意見があり、それではと川田小学校に話をしたところ、ぜひお願いしたいという事でこの計画が決定。タイトルを何にしようか考え「ふるさと大すき大根収穫体験」と素晴らしいタイトル名が出来ました。

会員の奥利根自然菜園社長に相談、快く会社の農園を使ってくれ、という事でさっそく現地視察に。子持山麓で見晴らし最高、沼田台地と片品川兩岸の河岸段丘が実に美しい。小学校からも車で10分程度。条件最高、作業ハウスも近くにあり、昼食も出来そうだ。食育にもいい。これで奉仕事業決定、学校行事も多い事から日程に余裕なく播種9月4日、収穫日11月7日と決定。次は昼食の打ち合わせ。寿し屋に中華料理、和菓子屋、洋菓子屋全て会員、メニューをどうするか、さすがにプロ、餃子と饅頭の餡は大根葉を使用、大根葉を炊き込んだ寿し飯、大根がたっぷりのケンチン汁、大根おろしは小学生に作ってもらう事に。これで食育も出来る計画完了。

いよいよ播種の日。小学4年生38名、先生4名、ロータリアン15名。天気もよく児童たちは種まきの方法説明に耳を傾ける。種を見てビックリ、石灰でコーティングされていて直径2mm、それを割って中の種を確認する機械で種をまくために大きくしているとの事。私達も始めて知った。児童たちは慎重に種をまき土をかけていた。

11月7日いよいよ収穫の日が来た。収穫されるまでの経緯を園主より説明。大根の抜き方、集める場所の指定、収穫後の大根洗いまでの説明があり作業開始、児童たちは大喜び。でっけい、ふっていなど声をあげ、いきいきと作業をしていた。

昼食前に農産物の流通や食育の話、大根を利用した本日のメニューの説明があり、さあ食事。みんな、うまい、おいしいと喜んで完食。会員参加人数18名、先生4名、給食担当1名、児童の母親7名、報道機関は市広報を含め4社、上毛新聞に掲載され、又市民にも告知され公共イメージアップにもつながった。クラブも活気がより一層出てきた。今後、養護学校の友愛作品展、第15回沼田中央ロータリー旗中学生野球大会など奉仕事業がある。やさしい気持ちの奉仕活動をやっていきたい。

46のロータリー
物語
【その31】**藤岡南ロータリークラブは、地区で2番目に若い
来年創立15周年を迎えるクラブです。**

藤岡南RC会長 仁井田 正弘

チャーターメンバー52名と特筆すべき人数で創立したものの現在の会員数は20名で、会員数が少ないことが良きにつけ悪しきにつけ当クラブの特徴となっています。意見交換が即座にそして活発におこなわれ、事が決まれば行け行けドンドン猪突猛進しますが、如何せん少人数のため歯軋りすることもたまに。

当クラブの活動を改めて振り返ってみますと、10才以下の小学生を対象とした冠サッカー大会（現在も成長を重ね県下最大規模の大会にまでなっています。）、カンボジアやミャンマーにおける学校施設・水道関連施設の設置、東日本大震災では岩手県山田町における小中学生への支援（山田ロータリークラブと協力、昨年10月に山田ロータリークラブ創立50周年記念式典に招待され感謝状を頂いてきました。尚、地区全クラブに配布した「やまだの作文」を是非ご一読ください。）、インターアクトクラブやボランティア団体との協力、地区補助金事業における動物公園への援助や希少生物の保護など、どちらかというと青少年子供達に対する活動が多いものでした。

ところで、海外での奉仕活動を行ってきたにもかかわらず海外のクラブを訪問したことがありませんでしたので、昨年12月に親睦旅行を兼ねゲイリーホアンRI会長が所属する台北ロータリークラブを例会訪問してきました。2時間の例会ですがプログラムが盛り沢山で時間が押しているにもかかわらず、私たちのスピーチ・セレモニーなどに時間を割いていただき、緊張と充実したひとときを過ごすことができました。（なんと、テーブルには赤ワインが鎮座しており、食事はランチというよりもフランス料理のディナーを思わせるものでした。残念ながらゲイリーホアンRI会長は不在でしたが、たまぁ～～に例会出席するそうです。）

余談はさておき、将来に目を向けると当クラブは重大な決意を以て、創立以来の最大・最高の「チャレンジ」をすることになりました。2016-2017年度にガバナーを輩出します。このチャレンジは冒険かもしれませんが、ちっちゃなクラブが清水の舞台から飛び降りたので、是非皆様のお手をお借りして怪我なく上手に着地できるようご協力をお願いします。



46のロータリー
物語
【その32】

我がクラブのロータリー物語

碓氷安中RC会長 大手 雅晶

当クラブは昨年度 15 周年を迎える事が出来ました、長い様でアット言う間の 15 年でした、色々な事業及び奉仕活動にも参加させて頂き、やっと一人前のロータリアンに足が掛った様な気が致しました。

創立（1998/3/15）RI 加盟承認（1998/4/15）チャーターナイト（1998/6/28）場所 群馬県安中市磯部温泉ホテル磯部ガーデン、創立当時のガバナー久保田昭治氏急病の為（前年度ガバナー吉田昭平氏）、当時は 2560 地区と新潟と群馬合同でした、スポンサークラブ特別代表 長戸正養氏です、創立時メンバー 35 名が残念な事に 14 名と減ってしまいました、世の中の変動で景気に左右されたり、病気に成ったり、中には亡くなった方もおります、仕方ない事だと思いますが多くの仲間達も初めの 3 年～5 年も中々入れ込めずはみ出す、ロータリーの指針が見えず奉仕に対する疑問が出てきたり、ロータリーを理解することが出来ない様でした。その中で、我々はまだ自分が右往左往して居るだけでした、全員が 1 年の新人です、まだ自分が勉強して理解出来るのが一生懸命で退会する人達に対して手を持ったり、話したり、何も出来ず、今に思うと我々（自分）が理解して居ない力不足であったと思います。

いくら活性化しても少人数では大した事が出来ません。ロータリーの指針は奉仕と言う言葉に尽きると思います。ロータリークラブの親睦とは、広辞苑では ” 親しみ合う事、仲よくする事 ” と有りますがもっと深くお互いを理解し合い思いやり信じ合う結束と絆を高め合って行くことだと思います。

今では、14 人の仲間が有り、少ない中で皆頑張って数多い奉仕活動を行い、その他カンボジアへ井戸堀りに行ったり、学校に図書館も寄贈したり、福祉に自動車を寄付したり、東日本震災の視察と支援で福島へ行き市場で大量に買い付けたり、その他をゴルフチャリティーで賞品を出したり、最近では碓氷湖の周りに多くのベンチを設置したりと皆ががんばって居ます。

この 15 年の仲間は、14 名は強い絆と思いやりを持った本当に素晴らしい仲間です。本当に有難うー 仲間達、今期も 2 名 3 名と理解を持った仲間達が増えています。



2014-2015年度 第1回地区補助金 予備審査会 報告

地区副幹事 竹部 弘昭

去る、2015年1月17日（土）10：00～17：00、伊勢崎プリオパレスにおいて第1回地区補助金予備審査会が開催されました。

まず初めに2014-2015年度実施事業の地区補助金報告書審査、17件の審査を行い15件は条件付を含め特に問題なく審査されました。また、2件につきましては請求書の添付、写真を付けるなどの再提出課題を持ち地区補助金報告書の審査を終了いたしました。続いて2015-2016年度実施事業地区補助金申請書審査、41件の審査を行いました。途中昼食を取り審査を再開致しました。午後から竹内ガバナーもお見えになって審査会に参加されました。委員会メンバーから各クラブ不足事項に対しての指摘事項を明確にし41件の申請書審査を一通り終えることが出来ました。これから指摘事項に対して各クラブからの再度提出と成りますが、予備審査会を行うことで最終審査会はスムーズな審査を行うことと成ることでしょう。

最後に竹内ガバナーから総評を頂き第1回の地区補助金予備審査会を終了いたしました。

次回は、平成27年3月28日（土）10：00から伊勢崎プリオパレスにて第2回地区補助金予備審査会が行われます。





第3回ガバナー諮問委員会&生方彰ガバナーエレクト壮行会 報告

地区幹事 春山 和夫

去る1月10日(土)皆様お正月モード(少々お疲れ気味)の中、前橋商工会議所会館内の会議室に於きまして、元RI理事重田政信パストガナーをはじめ21名の委員に出席を戴き高所・大所から貴重なご意見を頂戴いたしました。

第3回ガバナー諮問委員会

報告事項(竹内年度)

- 1、地区会員数報告(過去会員数の推移)
- 2、上期地区主要行事と下期主要行事予定
- 3、上期地区収支報告書
- 4、2017-2018年度地区ガバナー候補者推薦の件
- 5、その他
 - 1) ローター平和フェロー基金の件
 - 2) 日本のロータリー2020年新世紀ビジョンについて

諮問事項(生方年度)

- 1、生方年度組織運営方針について
 - 1) 地区目標
 - 2) 地区組織図
 - 3) 上期地区主要行事
 - 4) 公式訪問要綱・公式訪問日程について
 - 5) 収支予算書案

上記終了後1階のレストランにて、生方彰ガバナーエレクト壮行会が開催されました。

竹内ガバナーより「大いにご夫婦で楽しんでください」とのメールが送られました後、生方ガバナーエレクトより「何でも吸収して参ります」と決意表明がありました。出席者を代表してRIにおける多年のご経験も踏まえ重田RI元理事より激励のお言葉を戴きました。餞別贈呈後、本田直前ガバナーの「元気で行ってらっしゃい」のスピーチの後「カンパニー!」となりました。2時間を越え高木貞一郎パストガバナーの締めを戴き、楽しいパーティーがお開きとなりました。





【国際ロータリー理事会の決定事項のお知らせ】

2014年に開催されました「2014-15年度国際ロータリー理事会」の会合で、下記の件が、変更承認されました。2015年7月1日より導入となる予定ですので、ご承知置き下さい。

『特別月間』

- 8月：会員増強・拡大月間（※今までと変更無し）
- 9月：基本的教育と識字率向上月間
- 10月：経済と地域社会の発展月間
- 10月：米山月間（※今までと変更無し）
- 11月：ロータリー財団月間（※今までと変更無し）
- 12月：疾病予防と治療月間
- 1月：職業奉仕月間
- 2月：平和と紛争予防／紛争解決月間
- 3月：水と衛星月間
- 4月：母子の健康月間
- 5月：青少年奉仕月間
- 6月：ロータリー親睦活動月間

※特別週間に変更はございません。

『RI細則 追加経費』

RI細則に規定されている「追加経費」の項目について、2015年7月1日より、規定審議会の予測経費のための追加経費を

「1ドル」から「1ドル50セント」に増加変更。



クラブからの **お 知 ら せ**



桐生西ロータリークラブ・桐生赤城ロータリークラブ 合同ロータリーデー
桐生西ロータリークラブ第2100回例会記念事業・桐生西ローターアクトクラブ創立25周年記念事業

「いじめ予防を考える」

～いじめ、問題行動予防の前提となる集団作り～

「いじめ」は社会的な大きな問題となっており、最近では様々なタイプの子どもたちが現れ、従来のやり方だけでは対応が難しくなっていると言われています。
いくつかの報告によると、子供達の背景に【発達障害】や【子ども虐待】などがあり、医療や教育・福祉等との連携がかかせません。
この講演会では、先行研究に基づいた【科学的根拠のある方法】を提案し、「いじめ」への介入支援方法、「いじめ」への予防の観点から包括的な取り組みをご紹介します。

2015年3月20日(金)

桐生プリオパレス2F

講演会受付時間：午後3時30分

講演会開始時間：午後4時

参加費：無料

申込：申込欄にご記入の上、FAX若しくはメールにてお申込み下さい

講師：和久田 学 (わくた まなぶ) 氏



昭和61年、静岡大学教育学部卒業。特別支援学校の教諭を務める。
平成24年、大阪大学・同大学院・金沢大学・浜松医科大学の連合小児発達学研究所後期博士課程修了、小児発達学博士号を取得。
大阪大学大学院特任講師。一般社団法人こども発達科学研究所の浜松オフィス所長として活動。
小児発達学(博士)の観点から、最先端の研究成果や情報を現場に生かすことを目的に、特別支援教育、不応、虐待、いじめなどに関する活動を行っている。
現在は、浜松医科大学の非常勤講師として教鞭を執っている。

主催：桐生西ロータリークラブ
桐生赤城ロータリークラブ
桐生西ローターアクトクラブ

後援：桐生市教育委員会
みどり市教育委員会
桐生市PTA連絡協議会
みどり市PTA連合会
群馬県自閉症協会
群馬大学医学部附属病院小児科
一般社団法人 桐生市医師会
社会福祉法人 希望の家 希望の家療育病院
社会福祉法人 チハヤ会 はーとふるチハヤ
株式会社 桐生タイムス社



〒376-0042 桐生市堀町3-5-23 Tel.0277-47-4122
JR両毛線 桐生駅より車で約7分
東武浅草線 新桐生駅より車で約15分
上毛鉄道 富士山下駅より徒歩で約10分

2015年3月20日(金) 講演会「いじめ予防を考える」申込

氏名	所属 or 職種
TEL	E-mail

申込先・お問合せ先：桐生西ロータリークラブ事務局（桐生プリオパレス内）

FAX：0277-44-2777

TEL 0277-22-9155 E-mail : kiryu-nishi@rid2840.jp



2014-2015年度 地区主要行事一覧表 (下期)

	開催日	項目	場所
2015年	1月10日(土)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE 壮行会 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	1月17日(土)	第1回地区補助金予備審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月17日(土)	青少年交換派遣候補生第3回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	1月18日(日)~25日(土)	国際協議会	サンディエゴ
	1月31日(土)	会員組織強化・女性ネットワーク合同会議	太田ナウリゾートホテル
	2月1日(日)	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
	2月7日(土)	第4回ガバナー諮問委員会 (竹内年度主催 生方 GE 国協議会報告)	前橋問屋センター会館
	2月14日(土)	米山奨学生修了式・奨学生歓送会	前橋商工会議所
	2月15日(日)	青少年交換派遣候補生第4回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	2月22日(日)	インターアクト台湾研修オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	3月8日(日)	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
	3月15日(日)	青少年交換派遣候補生第5回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	3月19日(木)~22日(日)	インターアクト国際交流事業	台湾
	3月28日(土)	第2回地区補助金予備審査会	伊勢崎プリオパレス
	4月4日(土)	青少年交換派遣候補生第6回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	4月18日(土)	継続米山奨学生資格面談	前橋問屋センター会館
	4月18日(土)	新規米山奨学生カウンセラーセミナー	前橋問屋センター会館
	4月18日(土)	新規米山奨学生カブナー・米山奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
	4月24日(金)~25日(日)	インターアクト国際交流事業 (受け入れ)	新潟県長岡市
	4月25日(土)	地区補助金最終審査	伊勢崎プリオパレス
	5月16日(日)	青少年交換派遣候補生第7回オリエンテーション	前橋市民文化会館
	6月6日(土)~9日(火)	国際大会	サンパウロ
	6月13日(土)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	6月13日(土)	18:00 現新地区役員合同連絡会議 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	6月13日(土)	青少年受入学生歓送会・夏期交換学生歓送迎会	
	6月14日(日)	米山記念奨学生学友会総会	前橋商工会議所
	8月	会計監査報告	

2015-2016年度 地区主要行事一覧表 (年度前・上期)

	開催日	項目	場所
2014年	11月1日(土)~2日(日)	第1回ガバナー補佐会議	老神温泉 ホテル観山荘
	12月15日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
2015年	1月10日(土)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE 壮行会 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	1月18日(日)~25日(土)	国際協議会 (生方ガバナーエレクト出席)	サンディエゴ
	2月7日(土)	第4回ガバナー諮問委員会 (竹内年度主催 生方 GE 国協議会報告)	前橋問屋センター会館
	2月15日(日)	地区チーム研修セミナー	沼田 ホテルペラヴィータ
	3月14日(土)~15日(日)	会長IL外・次年度幹事セミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
	4月5日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	5月17日(日)	地区研修・協議会	利根沼田文化会館・ホテルペラヴィータ
	5月24日(日)	am: 第2回ガバナー補佐会議 pm: 会員増強セミナー	前橋商工会議所
	6月6日(土)~9日(火)	国際大会	サンパウロ
	6月13日(土)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	6月13日(土)	18:00 現新地区役員合同連絡会議 (竹内年度主催)	前橋商工会議所
	7月4日(土)	インターアクト合同会議	新島学園フィリアホール
	7月25日(土)	インターアクト年次大会	新島学園フィリアホール
	9月()	地区米山奨学研修セミナー	
	9月27日(日)	地区大会記念ゴルフ大会	渋川 伊香保国際CC
	10月17日(土)	地区指導者育成セミナー	利根沼田文化会館・ホテルペラヴィータ
	10月17日(土)	RI 会長代理歓迎晩餐会	ホテルペラヴィータ
	10月18日(日)	地区大会	利根沼田文化会館・ホテルペラヴィータ



2014-2015年度 周年行事予定クラブ

クラブ名	周年	予定日	開催場所
高崎東	35	2015年2月19日(木)	高崎ビューホテル
伊勢崎中央	40	2015年3月28日(土)	ニューいずみ
前橋南	30	2015年4月11日(土)	前橋商工会議所
安中	50	2015年4月12日(日)	ホテル磯部ガーデン
館林ミレニウム	15	2015年5月23日(土)	正田醤油文右衛門ホール
草津	50	未定	未定

2014-2015年度 IM日程

分 区	予定日	場 所
第1分区	2014年12月6日(土)	前橋問屋センター会館
第2分区A	2015年2月21日(土)	桐生市民文化会館
第2分区B	2015年3月29日(日)	伊勢崎プリオパレス
第3分区	2015年5月9日(土)	ニューサンピア高崎
第4分区AB	2015年3月7日(土)	レストラン ジョイハウス
第5分区	2015年3月1日(日)	ホテル ベラヴィータ
第6分区	2015年2月28日(土)	藤岡商工会議所



新会員紹介



新会員名 新井みゆき
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2015年1月9日
職 業 分 類 産業火薬類販売
勤 務 先 (株)新宇商店
役 職 取締役
推 薦 者 星野 幸男・根本 正則



新会員名 河内 良範
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2015年1月9日
職 業 分 類 仏教
勤 務 先 宗教法人 延命寺
役 職 代表役員
推 薦 者 青山 豊



新会員名 山同 輝和
ク ラ ブ 桐生西
入 会 日 2015年1月9日
職 業 分 類 石油類販売
勤 務 先 赤城興産(株)
役 職 代表取締役
推 薦 者 金子 福松・下井田 秀一



新会員名 後閑 正裕
ク ラ ブ 伊勢崎
入 会 日 2015年1月7日
職 業 分 類 設備工事
勤 務 先 三和水工(株)
役 職 代表取締役社長
推 薦 者 柏井 喜市・大和 勲



新会員名 宮澤 哲哉
ク ラ ブ 高崎東
入 会 日 2015年1月8日
職 業 分 類 弁護士
勤 務 先 宮澤法律事務所
役 職 所長
推 薦 者 山本 豊



新会員名 今井 弘二
ク ラ ブ 太田
入 会 日 2015年1月15日
職 業 分 類 木材加工
勤 務 先 (株)サンメイ
役 職 相談役
推 薦 者 栗原 博



新会員名 大内 克宏
ク ラ ブ 太田南
入 会 日 2014年11月4日
職 業 分 類 情報処理
勤 務 先 (有)サポートシステム
役 職 代表取締役
推 薦 者 関口 誠一



新会員名 大谷 恒雄
ク ラ ブ 太田南
入 会 日 2015年1月6日
職 業 分 類 倉庫
勤 務 先 (株)太田国際貨物ターミナル
役 職 常務取締役
推 薦 者 吉原 猛



新会員名 堀越 貴之
ク ラ ブ 館林
入 会 日 2015年1月1日
職 業 分 類 テント製造販売
勤 務 先 (有)堀越テント
役 職 代表取締役
推 薦 者 谷田川 敏幸・中村 研司



新会員名 宮本 美江
ク ラ ブ 館林西
入 会 日 2015年1月13日
職 業 分 類 仏教
勤 務 先 宗教法人 神光寺
役 職 副住職
推 薦 者 萩原 康靖



新会員紹介



新会員名 原田 耕一
ク ラ ブ 富岡
入 会 日 2015年1月14日
職 業 分 類 西洋料理
勤 務 先 イタリア料理 ジラソーレ
役 職 オーナーシェフ
推 薦 者 新井 篤



新会員名 笛木 俊一
ク ラ ブ 藤岡北
入 会 日 2015年1月13日
職 業 分 類 福祉介護
勤 務 先 (株)フエギ・ゆうあいホーム
役 職 代表取締役・施設長
推 薦 者 深井 正毅

訃報 心より哀悼の意を表します。



信澤 卓 (のぶさわ たかし) 会員

*事業所名 信澤工業株式会社
*役 職 代表取締役
*入 会 日 1996年1月11日
*逝 去 日 2014年12月14日 (享年72歳)

信澤会員は1996年1月11日に入会されました。2004 - 05 クラブ幹事。2008 - 09 インターアクト地区委員。翌年、インターアクト地区委員長を歴任しました。これからもロータリーのためにご活躍されることを期待していました。特に自分で採集した山菜やきのこの料理は絶品で、その時の家庭集会は大変な盛り上がりになりました。病魔に冒されてからあっという間の出来事で、まだ信じられません。ご冥福をお祈りします。

高崎東ロータリークラブ会長 杉浦 芳郎



速報

2015-16年度 国際ロータリーテーマ発表!!

2015-16年度 K.R. ラビンドラン国際ロータリー会長エレクト
(スリランカ、コロンボ・ロータリークラブ会員)



Be a gift to the world

Be a Gift to the world.
～世界へのプレゼントになろう～



文庫通信 (329号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

職業奉仕について

- ◎ 「アーサー・フレデリック・シェルドンの生涯とその学説の特質について - 純粹理論の立場から」
小堀憲助 2009 54p (純粹ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学)
- ◎ 「職業奉仕を考える」 田中作次 2014 3p (D.2770 月信)
- ◎ 「職業奉仕は日本が元祖 土屋元作」 塚原房樹 2014 1p (D.2510 月信)
- ◎ 「『職業奉仕』知る (to know) と成る (to be)」 塚原房樹 2014 1p (D.2510 月信)
- ◎ 「職業奉仕月間によせて」 池田徳博 2014 1p (D.2800 月信)
- ◎ 「てんびんの詩」 久野 薫 2014 1p (D.2680 月信)
- ◎ 「ロータリーの目的」 久野 薫 2014 1p (D.2680 月信)
- ◎ 「職業奉仕とは」 深川純一 尾道・尾道東 RC 2014 20p

[上記申込先：ロータリー文庫]

- ◎ 「超入門 職業奉仕の入口」 村井總一郎 2014 36p

[申込先：早川和男 FAX (052) 783-3818]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



第2840地区 12月出席報告

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	1,916	2,013	2,005	-8	102	85.63

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区分区A	前橋	3	79.26	115	114	114	0	9
	前橋西	3	82.13	52	58	58	0	5
	前橋東	3	89.43	68	69	68	-1	5
	前橋北	5	90.12	70	73	71	-2	5
	前橋南	3	98.96	33	32	32	0	0
	前橋中央	3	91.67	28	27	27	0	6
	合計		88.59	366	373	370	-3	30
第2分区分区A	桐生	4	82.94	59	63	63	0	5
	桐生南	4	86.46	24	24	24	0	1
	桐生西	3	86.59	53	63	62	-1	3
	桐生中央	3	79.49	26	26	26	0	4
	桐生赤城	3	85.39	44	46	46	0	7
	合計		84.17	206	222	221	-1	20
	第2分区分区B	伊勢崎	4	93.31	73	77	76	-1
群馬境		3	84.31	27	27	27	0	1
伊勢崎中央		3	85.92	74	74	73	-1	0
伊勢崎南		3	75.00	21	28	28	0	1
伊勢崎東		4	88.33	28	30	30	0	1
合計			85.37	223	236	234	-2	3
第3分区分区		高崎	3	92.99	64	90	92	2
	高崎南	4	71.92	62	65	64	-1	5
	高崎北	4	75.10	71	68	67	-1	0
	高崎東	3	85.60	35	39	38	-1	1
	高崎ソフィア	3	80.00	39	41	40	-1	4
	高崎セントラル	4	77.78	36	36	36	0	0
	合計		80.56	307	339	337	-2	15

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区分区A	太田	4	94.01	69	70	71	1	3
	太田西	4	93.94	16	16	15	-1	2
	太田南	5	87.89	38	40	40	0	0
	新田	4	83.82	17	17	16	-1	0
	太田中央	3	93.06	46	48	48	0	2
	合計		90.54	186	191	190	-1	7
	第4分区分区B	館林	3	86.80	43	48	48	0
大泉		4	83.59	29	31	31	0	2
館林西		4	83.33	18	21	21	0	0
館林東		4	78.53	27	25	24	-1	2
館林シニア		4	93.19	25	26	27	1	0
合計			85.09	142	151	151	0	4
第5分区分区	渋川	3	98.67	51	52	53	1	4
	沼田	4	89.35	62	63	62	-1	1
	草津	4	72.93	15	16	16	0	1
	中之条	3	93.04	22	22	22	0	1
	沼田中央	3	87.03	52	56	56	0	1
	渋川みどり	3	81.90	44	45	45	0	3
	合計		87.15	246	254	254	0	11
第6分区分区	富岡	4	93.49	48	47	48	1	4
	藤岡	4	86.91	45	45	44	-1	1
	安中	3	89.81	32	36	36	0	0
	藤岡北	3	89.42	16	17	17	0	2
	富岡中央	3	93.87	40	40	40	0	1
	碓氷安中	4	71.88	14	16	16	0	3
	藤岡南	4	78.75	19	20	19	-1	1
	富岡かぶら	3	71.42	26	26	28	2	0
	合計		84.44	240	247	248	1	12



ガバナー月信についてのお願い

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し、竹内ガバナー事務所 takeuchi@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
 - 新会員情報並びに訃報の締切りは、**毎月 15 日**です。（15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。）新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、メールにて竹内ガバナー事務所までお送りください。**なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、メール添付をお願いします。**
- ※この月信のPDFデータを印刷して、各クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただくと共に会長の時間の中で要点を会員へお伝えいただければ幸いです。

表紙写真説明

今月の「よしさだくん」

今回は太田市鶴中根にある「妙高寺」の伝新田義貞像（?）です。

「よしさだくん」のおさんぽ便り

この写真は神田神保町にある歴史のある喫茶店の入り口です。

この写真はいつの頃でしょうか。

写真そのものは昨年撮影したのですが、今月に通った時も変わっていませんでした。この「赤電話」は現役です。長距離電話を掛けるときは10円玉をたくさん用意して、パチンコの玉送りのように入れながら話をしたものです。

都内にはタイムスリップした風景がまだまだあります。

ロータリアンの情報をお待ちしています。





編集後記

先日生方ガバナーエレクトの国際協議会への壮行会が開催され、生方年度が徐々に動き出しました。

我が竹内ガバナーも昨年の今頃は大きい野望を持って（そして少しの不安）国際協議会へ出席しました。

そして瞬く間に一年が経過しました。

生方ガバナーエレクトのご活躍を祈念いたします。

月信2号より竹内ガバナーの重点項目である「46のロータリー物語」を数クラブずつ掲載させていただいております。

第7回目は前橋北、伊勢崎南、高崎シンフォニー、沼田中央、桐生西、館林、碓氷安中、藤岡南の各クラブにお願いしました。各クラブそれぞれの思いを感じ取っていただけたことと思います。

「46のロータリー物語」は2号から11号までの10回の月信で全46クラブの物語を紹介させていただく予定になっております。

またいつでも是非会員に紹介したい物語がありましたら原稿をお寄せください。

ロータリーの感動は全会員で共有してこそクラブの絆が強固なものになるのではないのでしょうか。

3月14日には北陸新幹線が金沢まで開通します。東京金沢間が日帰り圏内になってしまいました。

一泊コースの金沢出張では美酒美食が待っていましたが、今後は泣く泣く新幹線でご帰京、ということになるかも知れません。

また、東京上野間で高崎線東北線常磐線が直通するようになり、利便性がますます高くなることと思います（吉と出るか凶となるか）。

2014-2015 年度ガバナー月信編集担当者 地区副幹事 大塩 孝（太田RC）